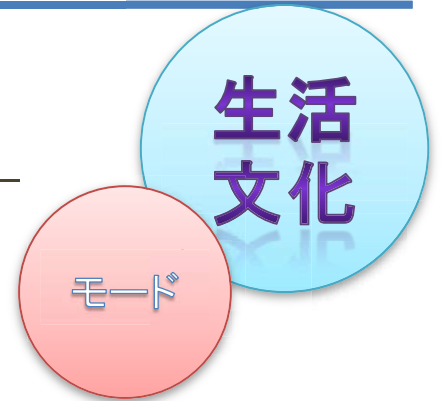


徳井 淑子 / TOKUI, Yoshiko

文化科学系 / 生活科学部人間生活学科生活文化学講座

<http://www.aesthe.ocha.ac.jp/profs/tokui/>



■ 研究者情報

連絡先

Email: tokui.yoshiko@ocha.ac.jp / TEL: 03-5978-5802

専門分野

西洋服飾史、フランス文化史

■ 研究成果情報

西洋中世・近代服飾論

キーワード

服飾文化、フランス中世、色彩史、文様の意想、異国・懐古趣味

研究内容

■ 概要（背景・目的・内容）

フランスを中心としたヨーロッパの服飾の史的事象を対象とし、服飾を通して時代の生活感情や感性を明らかにすることを目的としている。そのために実証的な文書史料の分析とともに、文学や図像の服飾描写の表象分析を特徴としている。服飾史の調査が心性史に貢献することを示し、ファッションの社会的・文化的意味の豊かさを伝えたい。

■ プロセス・研究事例

■ 潜在可能性（応用・将来展望）

研究テーマは、服飾史のなかでも特に中世と近代を対象としている。

(1) 中世については、服飾の文化的・社会的象徴性の分析、特に色彩と文様の表象分析を通して中世ヨーロッパに独自の感性を明らかにすることを考えている。近年では、中世貴族の使った個人的な標章ドゥヴィーズの意想について、近世のエンブレムを視野に入れ、形象の取材源である文学作品との関係を調査している。

(2) 近代については、ロマン主義時代の若者の懐古・異国趣味のファッションの流行を、文学・美術・演劇などの時代の諸芸術との相関のなかで考察している。ロマン主義の思潮として芸術の総合化は知られているが、そこに服飾文化が関わったことは、これまで指摘されていない。ファッションを視野に入れるとき、新たなロマン主義の特質を捉えることができると思われる。

特許・著作物等の知財情報、製品化情報、あるいは社会貢献実績

・出版：『図説ヨーロッパ服飾史』河出書房新社、2010年；『色で読む中世ヨーロッパ』講談社、2006年；『服飾の中世』勁草書房、1995年
・講演：「ヨーロッパの色彩文化」「肖像画にみるヨーロッパ・モード」「宝飾と護符」「ヨーロッパの写本美術」

産学官・社会連携の可能性

■ 共同研究／技術提供／知見の教授・共有（公開講座、ワークショップ等の実施／出版／その他）